

はつらつ
ところっこ

「厳しく、でも楽しく」こどもたちとチアで世界へ



一般社団法人One Academy 所沢 CATS ヘッドコーチ
鈴木 里奈さん（市内在住）

略して、
ところっこ
スキ！

所沢の好きなスポットを紹介

所沢カルチャーパーク



大型複合遊具やキャンプが楽しめる自然豊かな公園。鈴木さんは息子と娘を連れて遊びに行くのだそう。



Instagram

新所沢周辺で活動するキッズチアリーディングチームが、7月開催の関東大会で優秀な演技を評価され、米国・フロリダ州で来年4月に開催される世界大会への出場が決定した。こどもたちを世界のステージへ送り出すのは、指導者の鈴木里奈さんだ。

鈴木さんは所沢で生まれ、大らかな父と芯があり厳しくも寛大な母のもと、3人きょうだいの末っ子として育った。幼少期は、「笑っていればいいよ」という両親の言葉とともに、好きなことに打ち込みながら、のびのびと育ったという。

所沢小学校を卒業後、都内の私立目白研心中学・高校に入学した。多く経験した習い事の中でも、長く親しんできたクラシックバレエを続けるつもりでいた鈴木さんだが、周囲の勧めを断れず、チアリーディング部に入部することになった。

滑らかな動きでかつ発声がないクラシックバレエとは表現方法が大きく異なり、最初は戸惑いがあったという。中学2年生になるとチアリーディングが合わないと感じ、心が折れてしまったこともある。一時的に退部したが、1カ月ほどで再入部した。チアリーディングを継続できたのは、「仲間にも恵まれ、中学の顧問の先生が大好きだったからです」と話す。

大学は大分にある日本文理大学に進学した。日本一を目指す強豪校の練習は、

生半可な気持ちではついていけない。大好きだった中学・高校の仲間がいない環境へと変化し、部活内での人間関係に悩み、辞めて所沢に戻ろうとしたこともあった。それでも、「この4年間は里奈の全てを守ってやるから、自分らしいチアを思い切りやってみろ」という監督の言葉が心の支えになり、続けることができた。この人のためにやってみよう、1年後にはキャプテンを務め、全日本学生選手権でも日本一に輝いた。

監督の影響で、2021年に大学卒業と同時にスクールをオープンし、指導者となった。地元を盛り上げたい気持ちもあり、所沢の地を選んだ。

鈴木さんは、こどもたちについて、「とにかく仲が良く、こども同士で支えあう文化がある、愛のあるチーム」だと語る。また、こどもたちを深く信頼しているからこそ、全力で向き合い、厳しい指導もできるという。

練習以外の交流の場をつくることも大切にしている。「例えばハロウィンやクリスマスは、みんなで全力で楽しんでいきます」と、無邪気な笑顔をみせた。

「ゆくゆくは所沢の誇りとなるチアリーダーとして活躍していきたいです。市民の皆さんを応援できる場があればぜひ呼んでください」と話す。

強い絆がチームの大きな武器になっている。人との繋がりに支えられながらチアリーディングを続け、実績を残してきた鈴木さんだからこそできる指導があるのだろう。

(取材：平岡)

今月のプレゼントクイズ！

西武園ゆうえんち入園+アトラクション乗り放題！
1日レチャー切符（ペア）（4,900円相当×5組10人）

昭和レトロな
世界観♪

昭和の熱気や活気と、懐かしい町並みを圧倒的なクオリティで再現。当時の人々との触れ合いや、食体験、予定調和ではない人情味あふれるライブパフォーマンスにより、「心あたたまる幸福感に包まれる世界」に引き込みます。

●西武園ゆうえんち
山口2964
☎2929-5354
◎営業日時は公式HP
をご確認ください



◆今月のクイズ

9・11・12面のクイズを解き、空欄に入る文字を順番につなげると？

◆応募方法（10月10日(土)締め切り）

①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年代⑥電話番号⑦10月号の感想を記入し、〒359-8501広報課（住所不要）に郵送・市HP（Qプレゼント）で応募

◎当選者の発表は、引換券の発送をもって代えさせていただきます。



市HP

読者感想文

●先日、幼い子連れて避難所に避難していた方をテレビで見たときは、わが家にも乳幼児が2人いるため他人事とはとても思えず、未だにその映像が頭にこびりついてます。しかし、今回の「所沢式」避難所開設スタートキットの特集を見て、こんなものがあるのかと少し不安が拭われました（下安松・20代）

●災害時に必ずしも市職員が来れるとは限らないため、このような誰でも開設できるキットは良い取り組みだと思います（上新井・40代）

編集から●災害時、自宅が安全な場合は、在宅避難になります。定期的な備蓄品の見直しもお忘れなく

●はつらつところこの小澤大悟さんのインフラスタンドの発想が面白いのと、循環型トイレの普及モデルへのチャレンジが興味深かった（上安松・70代）

編集から●既存の考えにとらわれない小澤さんだからこそ、解決できる課題があるのではないかと思います。今後の展開も楽しみです♪

●中核市のことが、漫画形式で分かりやすく解説されていて読みやすかったです。次回も期待したいです（西所沢・70代）

編集から●所沢市は2030年4月に中核市移行を目指しています。本号で連載は11回目。今後もぜひ注目してください！

編集後記

●今回は、チアリーディング指導者の鈴木さん取材しました。市長表敬訪問の際に、間近でチアリーディングを拝見し、皆さんとても輝いていました。地域のイベントにも度々参加されており、10月24日(土)正午からは、市民フェスティバルに出演されます。強い絆が生み出す迫力の演技は必見です！（平岡）



●特集の取材で、高齢者の方の体操クラブやスポーツされている様子を拝見。勝ち負けに興じるのも、晴れ晴れとした表情も素敵だなとしみじみと思いました。元気をもらえました（上地）

●同窓会で「広報とこざわ」読んでるよ！と嬉しい声。どこかで頑張っている同級生にも自分の仕事が見られているのだと思うと、一層気が引き締まります。来月号も気合い入れて頑張ります！（深町）